

新小山市民病院

だより No.42

2023年9月1日号*



目次

病院長挨拶	P.1	職員紹介	P.2
決算報告	P.3	ふれあい祭り	P.4

TOPICS ★ 総務大臣表彰受賞 ★

令和5年度の「自治体立優良病院表彰」において、最上位表彰である「総務大臣表彰」を栃木県で初めて受賞しました。

これは、全国の自治体病院の経営の健全化への改善努力の成果や地域医療の確保への多大な貢献や取り組みを表彰するものです。

独法人化後10年を経過した節目の年にこのような受賞ができたのは、この10年間の職員の努力のみならず、地域の医療機関をはじめ、多くの皆様のご支援、ご協力の賜物です。職員一同、皆様に深く感謝申し上げます。

今後もこれまで以上に住民の皆様から愛され信頼される病院を目指します。



“病院は人で成り立つ”

今年も、新小山市民病院は、昨年より上位ランクの自治体立優良病院総務大臣表彰を受賞しました。本院の経営努力の状況及び地域医療に果たしている役割を総合的に評価して決定されたものです。実際、地方独立行政法人化した10年前と比較すると、現在の職員数や診療実績は、文字通り“倍増”しました。

指標	病床稼働率	外来患者数	救急搬送数	ドック受診	手術件数	医師/看護師	医業収支比率
H24(独化前)	65.5%	151,866人	2,629件	516人	1,223件	35人/204人	91.2%
R4(10年後)	95.5%	179,203人	4,703件	1,898人	3,095件	70人/387人	100.1%
増減	46%増加	18%増加	79%増加	268%増加	153%増加	100%/90%増加	10%増加

新小山市民病院の理念、「皆様から信頼され必要とされる地域密着型の急性期中核病院を確立する」に向かって病院職員が努力し続けたことが、この結果を生みました。医師、看護師、医療技術系職員など



臨床現場のスタッフがチームワークを大事にしながら、24時間365日、一人一人の患者さんに対して一生懸命治療やケアに取り組んだ成果です。そして忘れてはならない

ことは、当初から事務職員が「何とか市民病院を生まれ変わらせたい」という思いで、“病院は人で成り立つ”と高い意識を持って、この市の大事業に取り組んだことです。

10周年記念事業の記念誌（左写真）には、そのあたりの事情が生き生きと描かれています。市民の皆様もぜひご覧ください

（右記QRコードをスマートフォンなどで読み取ってください）。

令和5年9月

新小山市民病院 理事長・病院長 島田和幸



令和5年5・7月入職の職員紹介

新たに7名の職員が入職しました。－ ①所属 ②出身地 ③趣味 ④専門分野(医師のみ) ⑤ひとこと －

茗荷 宏志

- ①泌尿器科副部長
- ②鳥取県
- ③読書
- ④泌尿器科全般
- ⑤血尿や頻尿など
ありましたら、いつでもご相談ください。精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

平田 真美

- ①腎臓内科医員
- ②真岡市
- ③特になし
- ④腎臓内科全般
- ⑤足のむくみや血尿・たんぱく尿などの健診異常がある際はお気軽に受診してください。よろしくお願いします。



新井 直人

- ①呼吸器内科医員
- ②栃木県
- ③野球
- ④呼吸器疾患
- ⑤皆様のお力になれるように努力してまいります。よろしくお願いいたします。

水枝谷 洋子

- ①看護部 2A病棟
- ②栃木県
- ③ハンドメイド、乗馬
- ⑤一人ひとりの患者さんに寄り添い、丁寧な看護をさせていただきたいと思っております。

薄井 美由

- ①脳神経内科医員
- ②那須町
- ③語学学習(英語、ドイツ語)、観葉植物の世話
- ④神経内科一般
- ⑤多職種と協力しながら、県南地域の医療に貢献できるよう頑張ります。

北村 薫

- ①小児科医員
- ②福岡県
- ③ねこ、動画視聴
- ④特になし
- ⑤小山市や周辺の地域医療に微力ながら貢献できるよう頑張ります。ご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが、よろしくお願いします。



廣瀬 麻史恵

- ①看護部 HCU・救急科
- ②茨城県筑西市
- ③ランニング、筋トレ
- ⑤明るい笑顔と挨拶で患者様、スタッフから信頼される看護師を目指して頑張ります。

心不全療養指導士が新たに3名誕生しました

日本循環器学会で認定している「心不全療養指導士」の試験に、今年も看護師が3名合格しました。

心不全療養指導士の主な役割は、医師以外の医療専門職が、各々の専門職が持つ専門知識と技術を活用しながら、心不全患者に対して最適な療養指導を行うことにあります。心不全は増悪の多くが服薬・食事など非医学的誘因であること、また高齢心不全患者は合併症が関連して再入院を繰り返すことが特徴といえます。心不全療養指導士はそういった予防可能な心不全増悪に対して、患者本人及び家族など介護者に正確な知識と技術を身に付けていただき、発症・増悪予防のためのセルフケアと療養を継続してゆけるよう支援していく役割があります(日本循環器学会 HP より抜粋)。心不全について、何かご心配なこと、ご不安なことがございましたら、いつでもスタッフにご相談ください。



糖尿病教室開催!

～ 糖尿病について一緒に学んでみませんか? ～

- ◆「糖尿病とがん検診」
糖尿病・代謝内科 出口 亜希子部長、檜垣 仁人先生
- ◆「糖尿病と認知症」/ 永山医院 院長 永山 大二 先生
- ◆「糖尿病のケア」/ 看護部
- ◆「糖尿病の運動療法」/ リハビリテーション部門
- ◆「検査値の見方」/ 臨床検査部門
- ◆「糖尿病と薬の話」/ 薬剤部門
- ◆「糖尿病の食事療法」/ 栄養管理部門



日 時: 令和5年10月1日(日) 10時～12時30分

(9時30分より受付開始)

会 場: 新小山市民病院 2階 さくらホール

参加費: 無料

定 員: 50名(先着順)

※軽い運動を予定しています。

動きやすい服装でご参加ください。

※直接総合案内、またはお電話でお申込みください。

電話番号 0285-36-0282(総務課)

受付時間 月～金 / 8:30～17:00



令和4年度決算報告！

～ 皆様のご支援により地独法化後10年連続の黒字を確保 医業収支でも初の黒字化 ～

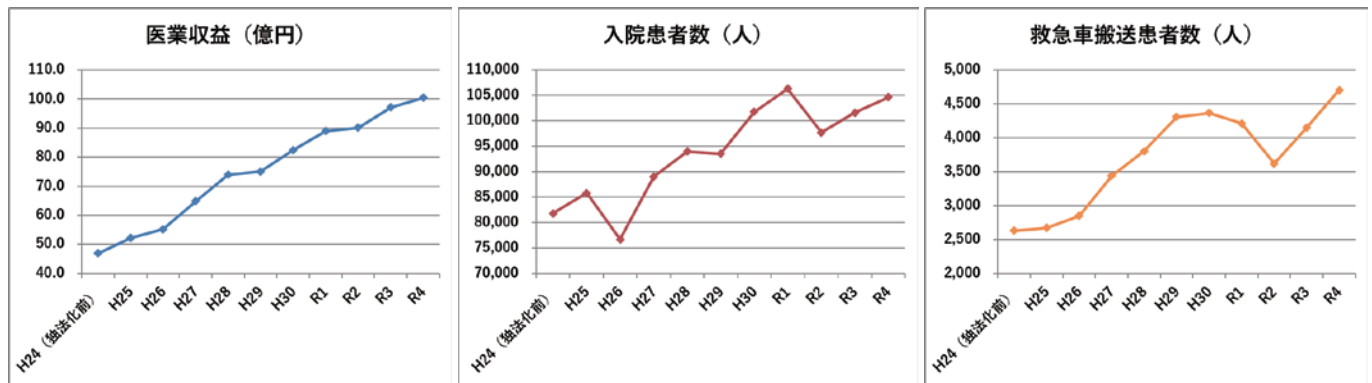
令和4年度は、夏と冬にコロナ感染拡大の波があり、以前に比べ重症化患者は減少傾向となるも、逆に感染力は強まり、当院においても入院患者や職員のコロナ感染が続発し、特に病棟運営や人間ドック等に大きな影響を受けました。そのような困難な状況の中にあっても、全職員が**安定した医療体制の確保**と「**断らない救急**」体制を維持するという強い信念のもと、従来蓄積した感染防止対策への知見も生かしつつ、一般診療と中等症以上のコロナ患者治療を両立すべく尽力しました。

結果、**救急車搬送件数は4,703件**と県内でも屈指の数となり、通年の**病床稼働率も95.5%**という高い値となりました。

この数字は当院の令和4年度決算にも確実に表れ、純粋な本業での収益（医業収益）は初めて100億円の大台に乗り、総収支でも地独法化以降、10期連続の黒字を確保することができました。また外部からの負担金や補助金を除いた純粋な本業による収支（医業収支）でも当院始まって以来、初の黒字を確保することができました。

これも地域の皆様のご支援とご理解の賜物であり、心より感謝申し上げます。

令和5年3月に地独法化10周年を迎えた当院ですが、これからも地域中核病院として、引き続き市民の皆様のご期待にお応えできるよう、より一層の医療機能の充実に努めてまいります。



アンギオ(血管造影)室に新しい装置が入りました！

アンギオとは、血管の形状や異常、腫瘍への血管や血流の状態を検査・治療する機器です。

当院のアンギオ室では血管造影検査を行っています。

血管造影検査では、鼠径部・肘・手首などの血管にカテーテルという細い管を入れ、そこから造影剤を注入し、X線で血管を撮影することにより、血管の形態や流れを観察することができます。脳血管や心臓血管が細かったり詰まっていたりすれば、そのまま血管内治療をする事もできます。

新しい装置はプレーン(アーム)が2つあるため、バイプレーン型血管造影検査装置といえます。血管を撮影する時、今までは1回の造影剤の注入で1方向のみの撮影でしたが、バイプレーンでは、1回の造影剤の注入で2方向の撮影ができるようになります。そのため、今まで当院で使用していたシングルプレーンと比較すると、造影剤の使用量が約半分になる上、検査時間も大幅に短縮されることが特徴です。脳卒中の治療は時間との勝負になるため、麻痺などが残る機能予後にも期待ができます。

これからも、アンギオ室では低侵襲で安全かつ迅速で確実な検査・治療を提供していきます。



キヤノンメディカルシステムズHPより引用

第10回 新小山市民病院 ふれあい祭り

『創ろう新時代！医療で繋がる小山の絆』

日時 令和5年10月22日(日)9:45～14:30 会場 新小山市民病院

ミニ講演会

当院の医師や認定看護師による健康に関する講演会を開催します。



※講演内容・時間等が変更になる場合がございます。

盛りだくさんのイベント

ふうじや&むむじや来院



キッチンカー



キッチンカー & マルシェ



カフェ



パンの販売



スタンプラリー

※他にもたくさんイベントを開催の予定です。

ステージイベント

9:50～ オープニングセレモニー

【ダンススクールchaRENge】

10:30～

13:30～ ミニ講演会

11:15～ コンサート

【小山児童合唱団】

12:30～ コンサート

【小山交響吹奏楽団】

14:15～ エンディングセレモニー

【おやまジュニアオーケストラ】

※イベント内容・時間等が変更になる場合がございます。

体験コーナー

●みんなで着てみよう！【白衣体験】

●片麻痺ってどんな感じ？【片麻痺体験】

●どうやって作るの？【調剤体験】

●これ何だろう？
【レントゲン写真Quiz！】

※他にも多数のコーナーを開催の予定です。

同時開催

健康都市おやまフェスティバル
小山市消防フェア

- ★ 講演会の演題やタイムスケジュールなどの詳細は、決まり次第、ホームページやFacebook、LINEに掲載させていただきます。
- ★ 楽しい時間が過ごせることを職員一同願っております。みなさん、奮ってご参加ください！

職員採用のお知らせ

1. 医師
2. 看護師

2023年度第3回採用試験(採用日:2024年4月1日)
試験日:2023年11月18日(土)
応募期間:2023年9月4日(月)
11月2日(木)まで

3. その他職種 ※ホームページをご確認ください。

お問い合わせ先 人事課 ☎36-0285

地方独立行政法人
新小山市民病院

〒323-0827
栃木県小山市神鳥谷2251番地1
0285-36-0200(代表)

URL <http://hospital-shinoyama.jp/>

看護師採用サイト <http://hospital-shinoyama.jp/nurse/>

Facebook <https://www.facebook.com/shin.oyama.city.hospital>

LINE公式アカウント 右記QRコードを読み取ってください。⇒

